

# 区民意識調査

## 集計結果の一部をお知らせします

※端数処理の関係で構成比の合計が100にならない場合があります。

区の重要課題に対する区民の皆さんの意識や要望を、今後の区政運営に反映させるため、毎年実施しています。元年度の調査は、住民基本台帳から無作為抽出した18歳以上の2,500名を対象に昨年7月に郵送で実施し、1,176名から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

元年度は、毎年調査している「区政への関心度」などのほか、「ユニバーサルデザイン」「景観まちづくり」「公民連携(PPP)の推進」について伺いました。今回は、集計結果の一部をお知らせします。

調査報告書は、区政情報課・区政情報センター(本庁舎1階)・区立図書館で閲覧できるほか、新宿区ホームページでご覧いただけます。また、要約版を区政情報課・区政情報センター・特別出張所で配布しています。

【問合せ】区政情報課広聴係(本庁舎3階) ☎(5273)4065・📠(5272)5500へ。

特集テーマは ●ユニバーサルデザイン ●景観まちづくり ●公民連携(PPP)の推進

### ユニバーサルデザイン

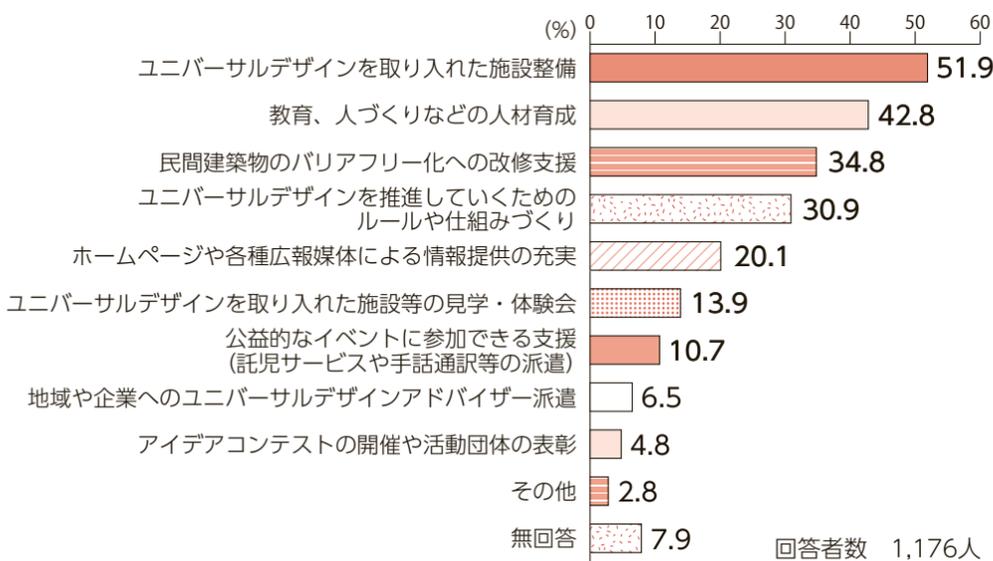
区は、だれもが移動しやすく、利用しやすく、分かりやすいまちの実現のため、ユニバーサルデザインまちづくりを推進しています。

だれもが利用できるトイレの表示▶



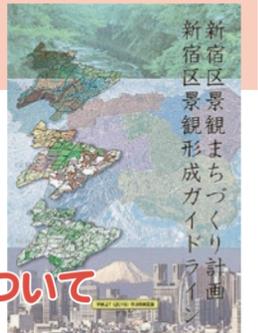
### ユニバーサルデザインについて区に期待する取り組み

区に期待する取り組みは、「ユニバーサルデザインを取り入れた施設整備」(51.9%)が5割強で最も高く、「教育、人づくりなどの人材育成」(42.8%)が4割強で続いています。



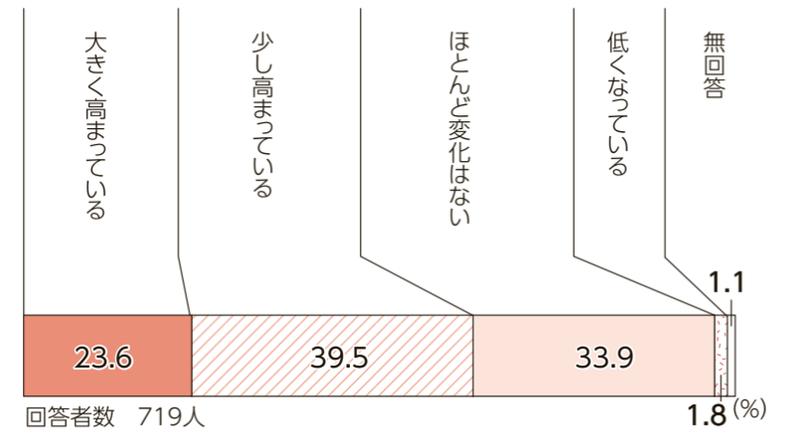
### 景観まちづくり

区は、新宿区景観まちづくり計画・新宿区景観形成ガイドラインに基づき、「まちの記憶をいかした『美しい新宿』をつくる」を目標に、景観まちづくりを推進しています。



### 地域の景観に対する意識について 5年前との変化

地域の景観に対する意識について5年前との変化を伺ったところ、「少し高まっている」(39.5%)が4割強で最も高く、「大きく高まっている」(23.6%)と合わせて6割を超えています。



### 公民連携(PPP)の推進

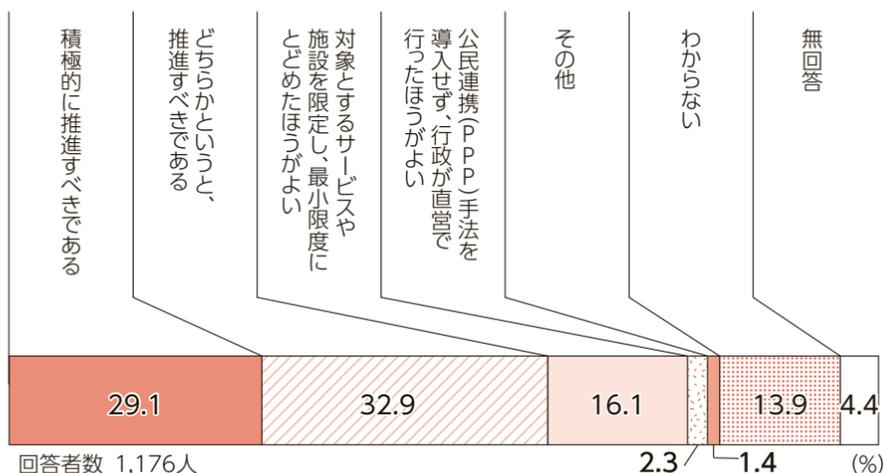
区では、地域団体・NPO・民間企業など多様な主体と連携し公共サービスを提供しています。今後も、民間の柔軟な発想や専門性を生かしながら、質の高い行政サービスを提供していきます。

### 区の公民連携(PPP)推進についての意識

区の公民連携(PPP)推進についての意識は、「どちらかという、推進すべきである」(32.9%)が3割強で最も高く、「積極的に推進すべきである」(29.1%)と合わせて6割を超えています。

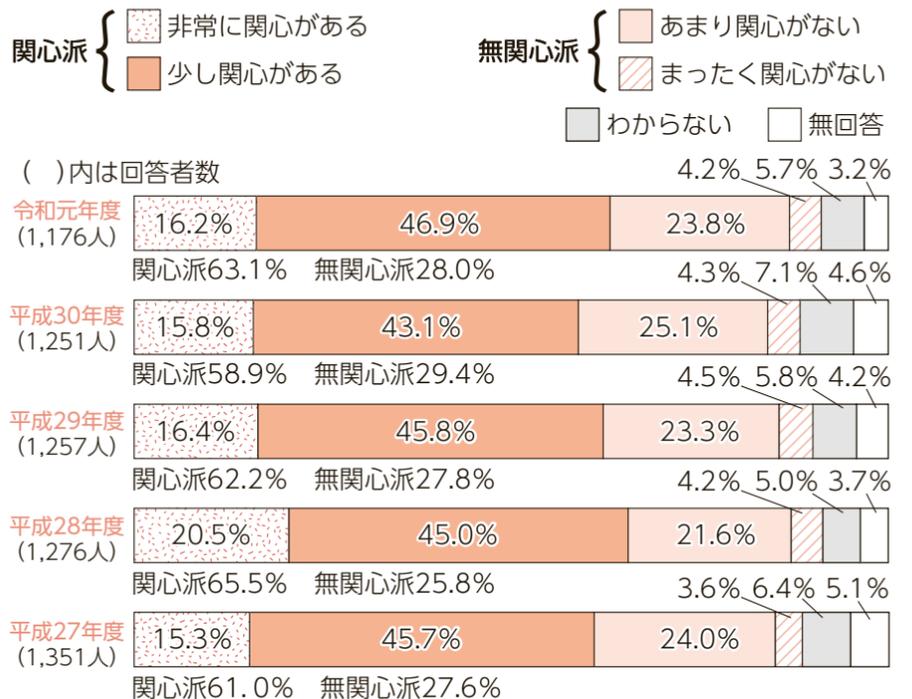


公民連携で魅力づくりに取り組む新宿中央公園



### 毎年実施している調査から 区政への関心度

区政への関心度は、「少し関心がある」(46.9%)が4割台半ばを超えて最も高く、「あまり関心がない」(23.8%)が2割台半ば近くで続いています。区政に積極的に関心を示す「非常に関心がある」(16.2%)が1割台半ばを超えている一方、「まったく関心がない」(4.2%)は1割未満となっています。



### 令和元年度 しんじゅく若者会議 会議の報告書がまとまりました

区では、若者が区政への関心を高め、区政へのかかわりを高めるきっかけづくり・場づくりのために、18歳~39歳の区民を対象に、元年7月と11月に「しんじゅく若者会議」を開催し報告書をまとめました。

報告書は区政情報課、区政情報センター、区立図書館で閲覧できるほか、新宿区ホームページからご覧いただけます。